

大垣市一般廃棄物処理基本計画の概要について

1 趣 旨

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年法律第137号）により、市町村は、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画を定めることとされています。

本市では、平成18年に「大垣市一般廃棄物処理基本計画」を策定し、計画の見直しを図りながら、一般廃棄物の適正な処理と減量化への取り組みを実施しています。

こうした中、現計画の改定から5年が経過したため、次期「大垣市一般廃棄物処理基本計画」を策定し、引き続き、一般廃棄物の適正な処理に努めるとともに、一般廃棄物の減量に関して市民の自主的な活動の促進を図ります。

2 計画期間

令和8年度～17年度 10年間

3 計画の内容

- (1) 計画策定の目的
- (2) ごみ処理基本計画
 - ① ごみ処理の現状と課題
 - ② ごみの発生量及び処理量の将来予測と目標
 - ③ ごみ排出抑制の施策
- (3) 生活排水処理基本計画
 - ① 生活排水処理の現状と課題
 - ② 生活排水処理の将来予測と目標
 - ③ 生活排水処理率向上のための施策

4 取組の基本方針

- (1) ごみ処理基本計画
 - ① 減量化・資源化の推進
 - ・ 4 R の実践の促進
 - ・ 市民・事業者との協働
 - ・ 情報提供・環境教育

② 廃棄物の適正処理

- ・ 適正な処理体制
- ・ 施設整備・運営

(2) 生活排水処理基本計画

- ① 下水道計画区域における下水道の普及
- ② 下水道計画区域外における合併処理浄化槽の普及促進
- ③ 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の普及啓発

5 目標指標

区分	基準年度	目標数値	
	令和6年度	令和12年度	令和17年度
ごみ処理基本計画			
1人1日当たりのごみ総排出量	852g	850g	849g
1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	420g	418g	417g
事業系ごみ排出量	19,379t	18,750t	18,240t
最終処分量	2,483t	2,500t	2,500t
一般廃棄物排出量削減化率（令和4年度比）※	7.8%	11.0%	13.6%
生活排水処理基本計画			
生活排水処理率	91.6%	93.7%	95.5%